



# 議会だより

第123号

2024 令和6年4月25日

## 3月定例会

### もくじ

2月臨時会	2
令和6年度当初予算	4
当初予算目玉事業	6
予算審査特別委員会	8
3月定例会	10
補正予算質疑	11
一般質問	12
全員協議会	19
議会サロン	21
政務活動費報告	21
みんなの声	22

ほなみが丘の春

出雲崎町議会  
ホームページ



# 議案3件を承認・可決 2月 臨時会 会期 2月20日 (1日間)

## 承認・可決した補正予算

会 計	補 正 額	補正後の予算額
令和5年度 一般会計 (第9号)【専決】	4,850万6千円	37億4,908万7千円
令和5年度 一般会計 (第10号)	1,415万4千円	37億6,324万1千円

### 一般会計補正予算 (第9号) 専決

主な歳入	主な歳出
<ul style="list-style-type: none"> <li>地方交付税普通分追加 ..... 2,732万円</li> <li>物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金追加 ..... 2,014万円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プレミアム商品券利用事業交付金追加 ..... 4,050万円</li> <li>除雪委託料追加 ..... 400万円</li> <li>能登半島地震関連経費 ..... 155万円</li> </ul>

### 一般会計補正予算 (第10号)

主な歳入	主な歳出
<ul style="list-style-type: none"> <li>物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金追加 ..... 1,375万円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>物価高騰対応重点支援給付金事業費追加 ..... 1,375万円</li> <li>町民体育館トレーニングルーム空調設備修繕工事費 ..... 40万円</li> </ul>

## 可決された条例制定

### 議案第2号 出雲崎町手数料徴収条例の一部を改正する条例制定について

#### 新任議員の挨拶

小林 玲子  
出雲崎町議会議員になつてから数か月が経ちました。様々な研修や行事に参加し、町のこれからの課題が分かったり、元気な子供たちの様子を見ることができました。出雲崎町の皆様が「心豊かに暮らせる町」にできるように皆様の声を聴き、届け、より良い町づくりに努力してまいります。

中田 孝信  
議員になつてから早いもので2か月が経ちました。初の定例会も無事に終わり、新年度では町民の皆様と住みやすい町づくりのために一緒に歩んでいければと思います。

## 副議長及び各委員会の人事構成

令和6年第1回臨時会(2月20日開催)において議会人事が変更となりました。  
(敬称略 ◎委員長 ○副委員長)

#### 社会産業常任委員会

町民課所管の国保・介護・後期高齢者医療の保険料賦課徴収、国民年金、環境衛生、保健福祉課、産業観光課、建設課の所管に関する事務調査並びに、議案、陳情等の審査を行います。



高橋 速円 加藤 修三 中田 孝信  
○島 明日香 ◎中野 勝正

#### 総務文教常任委員会

議会事務局、総務課、出納室、教育委員会、選挙管理委員会、監査委員及び固定資産評価審査委員会、町民課(社会産業常任委員会の所管事項除く)の所管に関する事務調査並びに、議案、陳情等の審査を行います。



三輪 正 宮下 孝幸 小林 玲子  
○石川 豊 ◎高桑 佳子

#### 議会報特別委員会

定例会を中心に、年4回議会だよりを発行し、議会広報の役割を果たします。



中田 孝信 島 明日香 小林 玲子  
○高桑 佳子 ◎石川 豊

#### 議会運営委員会

議案、議会運営、議会の会議規則、議長の諮問事項などについて調査します。



中野 勝正 高橋 速円  
○高桑 佳子 ◎宮下 孝幸

## 副議長就任の挨拶

副議長 加藤 修三

この度の町長選挙および議会議員補欠選挙後、2月臨時会におきまして、議長指名推薦により副議長の職を務めさせていただくことになり、職務の重大さを痛感しております。36年ぶりに町長交代で、若いエネルギーが生まれる。若くして進もう、よりよい未来へ。新たな町政がスタートしました。

当町は人口減少、少子高齢化、農業漁業の後継者問題、医療や買い物難民等々課題が山積しておりますが、厳しい状況の中でも子育て支援、宅地分譲等の施策で当町への転入転出は昨年までの4年間、連続で転入増加と結果も出ており、これからも町民の皆様とともに活力のある住み良い出雲崎を目指し、議員が丸になって諸問題に取り組み、議長を補佐し町政の推進及び議会の円滑な運営に努めてまいります。

今後とも、町民の皆さまの御一層のご指導ご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

## 議会のつどい (主なもの)

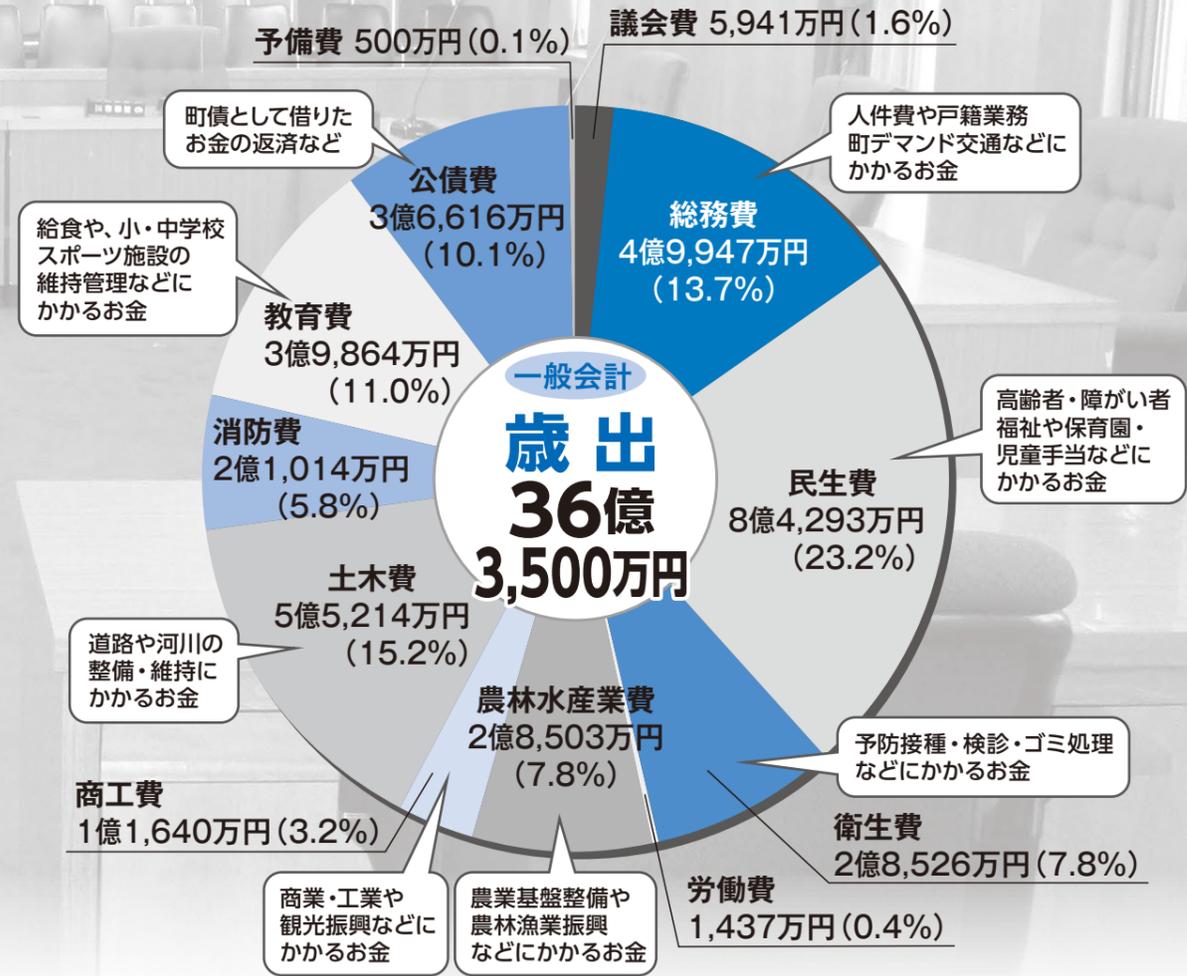
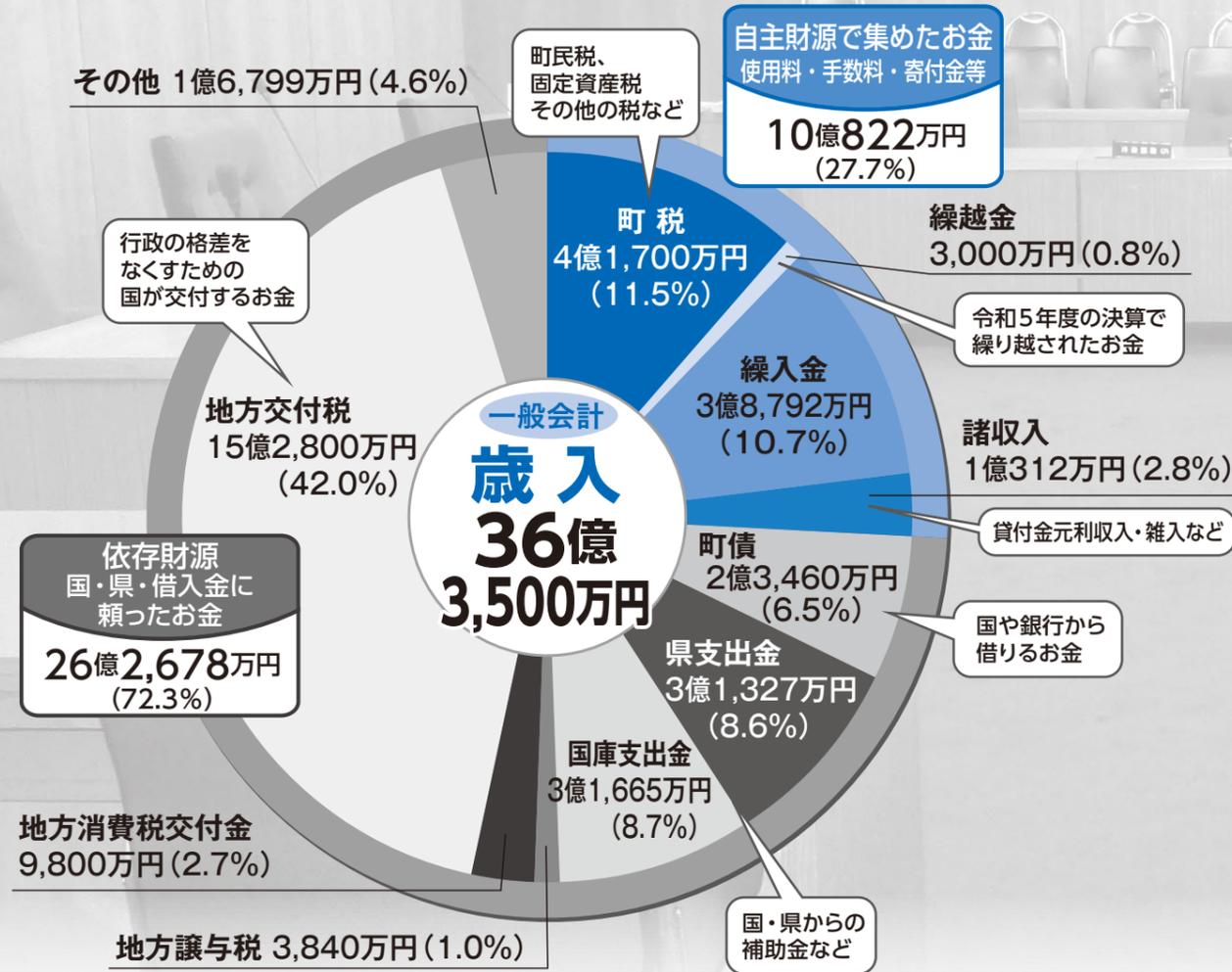
(令和6年2月~4月)

- 2・5 新任議員研修会(新潟市)
- 9 議会運営委員会
- 15~16 新任議員研修会
- 20 エコパークいずもざき監視特別委員会
- 第1回2月臨時会
- 3・4 議会運営委員会
- 3月定例会初日
- ↓詳細はp10~11
- 12 議会報特別委員会
- 社会産業常任委員会
- 総務文教常任委員会
- 3月定例会一般質問
- ↓詳細はp12~18
- 14 予算審査特別委員会
- ↓詳細はp8~9
- 15 議会運営委員会
- 3月定例会最終日
- ↓詳細はp10~11
- 19 第3回全員協議会
- ↓詳細はp19~21
- 28 議会報特別委員会
- 議長会議(新潟市)
- 4 議会報特別委員会
- 議会報特別委員会
- 議会運営委員会
- 第4回全員協議会
- 議会サロン(妻入り会館)
- 27 24 17 11

# 令和6年度 当初予算

# 「真に必要な町民 サービス」を目指して

3月定例会(会期3月12日~19日(8日間))



※万円未満切り捨てのため、合計と一致しません。

一般会計 36億3,500万円 (前年度比 6.0% 2億500万円 増)

特別会計 12億4,140万円 (前年度比 2.4% 2,900万円 増)

## 公営企業会計

会計名	令和6年度当初予算額
簡易水道事業	2億8,739万円
下水道事業	4億8,748万円
合計	7億7,487万円

◆水道事業関連の会計形態が令和6年度より公営企業会計に移行しました。また、「特定地域生活排水処理事業」及び「農業集落排水事業」についても公営企業会計に移行し、下水道事業会計として一本化されました。

## 特別会計

会計名	令和6年度	令和5年度	対前年度増減額	増減率
国民健康保険事業	5億120万円	4億9,470万円	650万円	1.3%
介護保険事業	6億5,800万円	6億3,500万円	2,300万円	3.6%
後期高齢者医療	7,350万円	6,590万円	760万円	11.5%
住宅用地造成事業	870万円	1,680万円	▲810万円	▲48.2%
合計	12億4,140万円	12億1,240万円	2,900万円	2.4%

# 『第6次出雲崎町総合計画』も第3年次へ

# 「いままでも、これからも、住み続けたい 関わりたい 帰ってきたい 出雲崎」そして「選ばれる町」へ

## 健やかに笑顔で暮らせるまちづくり

- 屋外遊具整備工事 …… 1,710万円  
多世代交流館を中心としたエリアに、第1弾として里山アスレチック広場を整備
- 中央公民館屋外ウォーキングロード設置工事 …… 800万円  
公園等整備事業の一環として、屋外で誰でも気軽に健康増進を図るため、ウォーキングロードを整備する
- こども計画策定委託料 …… 726万円  
第3期子ども・子育て支援事業計画他5計画を包含し、「出雲崎町こども計画」を策定する

## 安全で安心に暮らせるまちづくり

- 大門町営住宅（第1住宅）建替工事 …… 1億4,963万円  
法定耐用年数（30年）を超えた大門町営住宅の建替工事
- 津波避難緊急支援施設 基本計画策定業務委託 …… 594万円  
海岸地区の津波避難体制整備を目的とした津波避難計画の作成に関する業務を委託する
- 電気自動車等購入費補助金 …… 150万円  
町地球温暖化対策実行計画において、家庭用自家用車の環境負荷低減に向けて購入費用の一部を補助
- 町道維持修繕工事（緊急自然災害防止対策事業分） …… 4,800万円  
妻入りの街並み線、前田釜ぶた線（松本）等の舗装修繕及び大門団地線の側溝修繕を行う

## 地域資源・特性を生かした魅力と活力あるまちづくり

- 出雲崎ライスセンター能力増強事業補助金 …… 1,060万円  
出雲崎ライスセンターの調整作業の効率化及び機能向上による高品質米の生産を図る
- 出雲崎まんぷくまつり事業補助金 …… 400万円  
「出雲崎の輝き」を使った「食」をメインテーマとしたイベントを実施し、町の魅力向上と交流人口増加を図る
- 地域おこし協力隊活動事業 …… 416万円  
農業法人設立化に向けての事務・実務をこなし、法人設立後はそこに関わってもらい、農業活性化につなげる

## 施政方針

## 令和6年度の最重点施策

### ①子育て・教育への取り組み

- ・高校生通学費助成金の拡充（助成率30%→50%）
- ・冬季間の中学生下校便の利用可能範囲を拡大（小学校通学バスと同基準）
- ・令和4年6月成立の「こども基本法」に基づき6計画を策定（「出雲崎こども計画」）
- ・公設学習塾（まち塾）に新たに英語検定コースを追加し、グローバル人材の育成を図る

### ②移住・定住人口増加に向けた取り組み

- ・県内路線バスだけでなく、県外高速バスにも「多世代交流館きらり」の広告を掲載し、県内外に幅広くアピールをしていく

### ③にぎわい創出に向けた取り組み

- ・昨年好評だった「出雲崎まんぷくまつり」「いずもざきマラソン」の開催費用を補助
- ・町でこれから創業する人、新規事業を立ち上げる事業者へ事業費や金利の補助

施政方針とは、政治を行うときの目的・方向・理念など

## 夢を育み、誇りある歴史、文化を継承するまちづくり

- 地域部活動運営費支援事業補助金 …… 374万円  
令和5年度から休日の部活動が地域に移行されることに伴い、実施団体に運営費等の補助をする
- いずもざきマラソン'24実行委員会活動費補助金 …… 300万円  
町道・林道をマラソンコースに設定し、マラソン大会を運営する実行委員会に対し、運営費等を補助する
- 公設学習塾事業費 …… 697万円  
子どもたちの学習意欲の向上と目標達成に向けた支援。新規に英検3級取得を目指すコースも追加

## 多様な人が関わり、賑わいが持続できるまちづくり

- 町創業等応援補助金 …… 100万円  
町内で創業または第二創業する者に対して、創業にかかる経費を補助し、町内産業の振興に寄与する
- 姉妹都市交流町民号実施業務委託料 …… 215万円  
柳津町との姉妹都市交流町民号を実施し、交流を図るとともに、鉄道利用の促進を図る
- 町出雲崎地域の祭り支援補助金 …… 50万円  
町の伝統文化を守ることを目的とし、町を代表する出雲崎大祭を実施する団体に対し、補助金を交付する

# 3月定例会 予算審査特別委員会

令和6年度一般会計・特別会計は予算審査特別委員会に付託され、審議の結果、全会一致で可決しました。委員会での主な質疑内容を掲載します。



高桑 佳子 委員長

**弁護士相談会謝礼**  
6万円

中野議員 前年度より大きく増えている理由は何か。

総務課長 年々弁護士に相談したい方が増えており、年1回から2回に回数を増やして対応したいため。

**町有建物除却工事**  
480万円

石川議員・宮下議員 今後除却しなければならぬ物件はあるか。また、取得した利用目的はどうだったか。

総務課長 早急に除却を要する物件はない。本物件は海岸地域の中心にあり、サテライト等企業誘致を検討したが、屋根の修理に費用がかかり投資効果が期待できず断念した。

**庁舎駐車場電気自動車充電設備整備工事**  
220万円

加藤議員 役場庁舎裏に設置とのことだが、町民も利用できる場所にすべきではないか。

総務課長 行政使用のために購入する電気自動車の充電設備であり、6年度に誰でも利用できる庁舎前の場所申請中である。

**まち恋お見合い  
婚活応援業務委託料**  
41.6万円

加藤議員 なかなか結果がないと聞くが、新規に行なっていることはあるか。

総務課長 令和5年度から4業者に増やし、幅広く利用いただきたい。意思のある方を応援していきたい。

**にしやま・いずもざき  
通勤・通学ライナー  
負担金**  
112.2万円

石川議員・宮下議員 発着が天領の里となっているが、井鼻からにすべきではないか。また、柏崎市との負担割合はどうか。

総務課長 現在の利用者状況で天領の里としたが、今後の状況によっては変更も検討する。町の運行経費の負担は3割である。



にしやま・いずもざき通勤・通学ライナー

**町高齢者福祉タクシー  
・バス利用料助成**  
750万円

加藤議員 頻繁に通院しなければならぬ事情が発生すると交通費は大きい負担となる。拡充は考えられないか。

保健福祉課長 本制度は通常の入院を想定しており、個々の状況に対応するのは難しい。今回2回以上から1回以上に拡充しており、それでも利用率が上がらなければ検討したい。

**屋外遊具整備工事**  
1,710万円

鳥議員 イメージ図では水道設備の記載がないが、必要ではないか。

ことも未来室長 子ども子育て会議でも同様の意見があり、水道設備については状況を勘案しながら対応していきたい。

**バス広告料**  
150万円

宮下議員 バス広告の効果はどうか。

ことも未来室長 インパクトを持たせるために、背面だけでなく側面広告とし、出雲崎の地図や検索用のQRコードを入れていく。東京方面高速バスに載せ、県外の方からも興味を持ってもらうきっかけしたい。

**鳥獣被害対策  
実施隊員報酬**  
3.6万円

加藤議員 人数金額ともに減となっている理由はなにか。

総務課長 農業委員の有資格者がメンバーとなっていたが昨年の改選により減となった。今後大型の鳥獣被害も懸念され、実施隊員を増やすよう努力する。

**海浜クリーン作戦  
委託料**  
1,175万円

小林議員・加藤議員 清掃の内容と回数はどうか。尼瀬の波消しブロックがないところは漂着物が多いが対応できないか。

産業観光課長 年間3回、時期をみて行なっているが、その他緊急対応ができるようになっている。他に県が2回実施している。担当が不定期に巡回しており、状況を把握した中で柔軟に対応していきたい。

**町観光協会  
活動事業補助金**  
560万円

高橋議員 減額されておられ、後退しているのではないか。

産業観光課長 イベント等を検討し、異なる事業者同士が共同でイベントを行なうなど、新しいコンテンツで実施したいと考えており、結果的には減額となったが、前向きな予算内容としている。

**夕風の橋モニユメント  
撤去工事**  
215.6万円

加藤議員 橋の手前のデッキについても劣化していて危険ではないか。

産業観光課長 修繕等の予算で対応していきたい。

**大門町営住宅入居者  
移転費保証料**  
120万円

中野議員 移転費用はそれぞれ違うと思うがどう対応するか。

建設課長 6件を見込んでいく。実費満額で個々の契約を結ぶので、居住者の負担はない。

**津波避難緊急支援施設  
基本設定業務委託**  
594万円

宮下議員 支援施設とはどのような内容か。

総務課長 能登半島地震の津波避難の反省に基づき、海岸避難道高台同士をつなぎ、拠点的な防災倉庫を設置できないか検討している。また、車を利用した避難訓練等、様々な実践に近い形での対策を考えている。

**高校生通学費助成**  
409.1万円

小林議員 助成率が50%に引き上げとなったが、実施日前に購入し、使用期間の残がある場合の取扱はどうなるか。

教育課長 令和6年4月1日からの運用であるが、今のところ遡及ではなく、日割りで対応したいと考え、詳細を詰めている。

**通学バス運行業務・  
運転代行業務委託料**  
3,166.9万円

鳥議員 冬期間の中学校下校便については、どのような基準で利用範囲が拡大されたか。

教育課長 今までは3キロ以上であったが、小学校の2キロ集落単位での利用基準と同様に設定した。

**いずもざきマラソン  
実行委員会活動費補助**  
300万円

中野議員 第1回大会は大変盛り上がった。前年と同額の予算だが、大会運営資金が想定よりかかった場合はどう考えるか。

教育課長 1年目は手探りだった。2回目は同様のコース設定で計画すると聞いている。運営資金に不足が生じる事があれば、あらためて相談する。



# 議案30件を可決・承認 **3月 定例会** **会期** 3月12日から19日 (8日間)

## 可決された条例制定

**議案第12号 出雲崎町犯罪被害者等支援条例制定**  
 ＊犯罪被害者等の支援の基本となる事項を定め、総合的に施策を推進し、被害の早期回復・軽減を図るもの。

八手ゲートボール場を廃止し児童遊園広場として管理するもの

**議案第18号 出雲崎町ゲートボール場設置に関する条例を廃止する条例制定**

## 可決された条例の一部改正 (主なもの)

- 議案第6号 出雲崎町国民健康保険税条例の一部改正**
- 議案第19号 出雲崎町介護保険条例の一部改正**
- 議案第21号 出雲崎町林産物等販売所設置及び管理に関する条例の一部改正**

## 指定管理者の承認

**議案第25号 小城之城休憩所を「特定非営利活動法人ねっとわーくさぷらい」に指定する**

**陳情** 陳情第1号 刑事訴訟法の再審規定 (再審法)の改正を求める陳情 **審査結果** 採 択

## 可決された意見書

**発委第1号 刑事訴訟法の再審規定 (再審法) の改正を求める意見書**

**人事案件** 教育委員会教育長の任命 **そねじょうち 曾根 乗知氏**  
 (任期：令和6年4月2日から3年間)

**補正予算質疑** 令和6年3月12日

**緊急通報体制等 整備事業委託料** ▲50万円

**戸籍総合システム (戸籍情報) 改修委託料追加** 292.6万円

町民課長 国からシステム改修の内容について、順次、示されているが、システム改修の仕様書が示されていない。また、予算についても、法務省から令和5年度に計上するよう指示があったが、事業としては令和6年度に実施するのではないか。

高橋議員 追加の理由は何か。当初予算から見込んでいてもいいものではないか。

保健福祉課長 当初、80件の台数を見込んでいたが、65件程度になることだが、どのような内容なのか。

## 可決した補正予算

会 計	補正額	補正後の予算額
令和5年度一般会計 (第11号)(専決)	355万円	37億6,679万円
令和5年度一般会計 (第12号)	▲3,402万円	37億3,276万円
特別会計		
国民健康保険事業 (第2号)	486万円	5億2,038万円
介護保険事業 (第3号)	▲890万円	7億 619万円
簡易水道事業 (第4号)	▲199万円	1億9,611万円
農業排水事業 (第1号)	▲170万円	9,750万円
下水道事業 (第1号)	▲1,128万円	2億2,271万円
住宅用地造成事業 (第2号)	1,169万円	2,859万円

## 一般会計補正予算 (第11号) 専決

主な歳入	主な歳出
・基金繰入金 ..... 355万円	・能登半島地震の災害復旧 小・中学校施設修繕料 ..... 355万円

## 一般会計補正予算 (第12号)

主な歳入	主な歳出
・障害者自立支援給付費減 ..... ▲570万円	・ふるさと出雲崎応援基金積立減..... ▲1,000万円
・子どものための教育・保育給付費 国庫・県負担金追加 ..... 239万円	・戸籍総合システム (戸籍情報) 改修委託料追加 ..... 292万円
・寄附金追加 ..... 1,000万円	・緊急通報体制等整備事業委託料減..... ▲50万円
・地籍調査事業負担金減 ..... ▲367万円	・小城之城保育園保育実施委託料追加..... 303万円
・財政調整基金繰入減 ..... ▲3,025万円	・出雲崎こども園施設型給付費追加 ..... 325万円
・県営中山間地域総合整備事業分担金 ... 135万円	・健康診査委託料減 ..... ▲80万円
・物価高騰対応重点支援 地方創生臨時交付金追加 ..... 500万円	・町鳥獣被害防止対策協議会負担金追加 ..... 30万円
	・町営住宅建築工事設計業務委託料減 ... ▲380万円
	・物価高騰対応重点支援給付金 ..... 500万円
	・奨学金貸与基金繰出金追加 ..... 1,533万円

住民税均等割りのみ課税世帯および非課税世帯など一定の基準で物価高騰対応の支援金を給付するもの

希望者が増加傾向にあり、制度の安定的な運営のため



中野 勝正 議員

# 投票環境向上策について

町長 選挙管理委員会に検討を依頼する。

**投票率を上げる為の対策**

中野 私は、昨年11月の全員協議会の時、当町の選挙管理委員会として、投票率を上げる為の対策をどのように取り組んでいるのかを質問した。担当課長の答弁は、今後の取り組みとしては、より一層期日前投票の利用を呼びかけながら、投票率の向上に努めたい、また、「若年層18歳に投票率向上策について」は、出雲崎高校での明るい選挙出前授業というのを現在実施し、今後も引き続き実施していきたい。また、出雲崎中学校の所に対しては、生徒会選挙の時に投票箱、投票記載台を貸出して、選挙に関心を持っていただけるようにとの答弁であった。

今年1月、町の大事な町長選挙が行われ、投票率は全体で73・42%、町議会議員の補欠選挙は残念ながら無投票だった。私は、町民の皆さんからさらに選挙に関心を持っていただき、活気ある町にな

**投票環境向上策**

町長 過去の出雲崎町の投票率を比較すると低くはなっているが県内の投票率と比較した場合、極端に低いとは思わない。現状を見た場合、低下は全国的である。要因としては、政治に関心がない、若者の選挙離れ、高齢者介護の高い人などが、あげられるが、対策はなかなか難しい。

中野 来年は町議会議員選挙が二元代表制の中で行われる。町民の皆さんがしっかりと町長や議員を見ることがよって、町が元気になる為には、投票に行っていた方がいいと思う。そこで、投票率を上げるためには今以上に様々な要因を分析し、その対策を実行するべきと考えるが、町長の考えを伺う。

**アンケートについて**

中野 町民の皆さまに年別のアンケートをとり、どの年代の方が行かなかったのか、どの年代が低下しているのか調査し、対策をたてて実行してもらいたい。

町長 アンケートはデータとしては取っている。

**期日前投票車について**

中野 当町は、高齢化率45%以上になっている中で、一人暮らしの方や高齢者の方が多い。その為投票箱が近づく、すなわち期日前投票車を町内集落に出すことを提案する。

町長 期日前投票車については、令和6年秋に茨城県つくば市では国のスーパースイッチ特区を受けて行われるが、当町は特区を受けていないので難しい。



町長選挙の説明会

投票率を上げる為の対策

アンケートについて

提案

1 なかの かつまさ 中野勝正 議員

質問項目  
1. 投票環境向上策について

詳細は13ページ

2 なか だたかのぶ 中田孝信 議員

質問項目  
1. 行政におけるPPAP問題について  
2. エコパークいずもぎの第二期処分場跡地の活用について  
3. 要援護者トリアージについて

詳細は14ページ

3 たかはし そくえん 高橋速円 議員

質問項目  
1. 出雲崎の伝統祭事について  
2. 乳幼児医療について

詳細は15ページ



4 いしかわ ちたか 石川 豊 議員

質問項目  
1. 自主財源の確保について

詳細は16ページ

5 しま あすか 島 明日香 議員

質問項目  
1. 出雲崎版子ども条例の制定について

詳細は17ページ

6 たかくわ よしこ 高桑佳子 議員

質問項目  
1. 伝統文化の継承と観光振興についての具体策はどうか

詳細は18ページ

※一般質問の原稿は、それぞれの質問者が作成しています。

出雲崎町議会 YouTube チャンネル

3月定例会の録画中継はこちらからご覧いただけます➡





中田 孝信 議員

- ①町の情報セキュリティ対策
- ②エコパークいずもぎきをイベント会場として活用できないか
- ③避難所における要援護者トリアージについて

- 町長
- ①セキュリティ対策は改善する
  - ②諸問題により活用は考えていない
  - ③要援護者トリアージは今後検討を進めていく

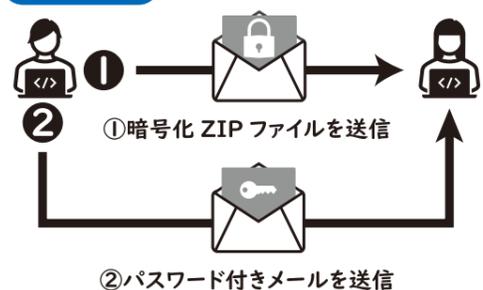
町の情報セキュリティ対策について

町役場から各所に送られるパスワード付き添付ファイル付きメールを送信し、そのあとにパスワードを別のメールで送付する方法(通称・PPAP)を採用しているが、以前より、セキュリティ上の意味を全くなしていない。国や民間の企業・グループにおいても廃止の流れが進んでおり、本町においても廃止・改善すべきではないか。

町長 国においても令和2年(2020年)11月よりセキュリティ上の観点から全面的に廃止にしている。廃止を予定している。

今後は新潟県が運用するファイル交換サービスを利用して、メール送信方法についても見直し、誤送信対策やセキュリティを担保したい。

PPAPとは



エコパークいずもぎき 第二期処分場跡地について

町長はふるさと納税の増額を目指しているが、納税額向上に向けてエコパークいずもぎき第二期最終処分場跡地をイベント会場として貸し出すためにふるさと納税の返礼品に加える考えはあるか。

中田 自然災害などで避難所を開設した際に、避難者の年齢や障がい、疾病(うつ病や酸素ボンベを使用しているなど)、要介護度などの状態に応じて避難所の部屋を個室にするなどの割り振りや福祉避難所や病院への移送準備を行う、要援護者トリアージが必要だと考えるが、策定することは可能か。

避難所における要援護者トリアージについて

町長 数千人規模の来場者を想定した場合に相当な重量物が設置される、不要なエリアへの侵入を防ぐための警備員の配置、駐車エリアの確保ができない、悪臭がどうしても発生しているため、不快な思いをさせしてしまう点から、ふるさと納税の返礼品として含める考えはない。

トリアージとは

一般的には「緊急時において重症度に応じて治療の順番を決定すること」。今回の一般質問においては避難所に避難してくる町民を来た順番に入れるのではなく、最初から割り振ることを提案した。

政教分離のなか“出雲崎大祭”開催できるか？



高橋 速門 議員

- 町長
- 妙案はないが
  - 限定したなかで対応できる

文化財指定に向けた進捗状況

高橋 前町長が昨春秋、出雲崎大祭を無形文化財に指定したいと答弁された。行政一貫、その後の進捗状況はいかがか。

調査員構成、現地調査、進めている

町長 調査員は県歴史博物館研究員をはじめ大学准教授、町文化財調査審議会などからの五人が決まり、全体会議はこれまで二回開催され基礎資料収集、現地調査をした。本年度は大祭の背景、経緯などを調査する。他の事例から数年はかかる。簡単に結論は出ない。

問題は担ぎ手と担い手

高橋 文化財指定に異論はない。しかし問題は時間の担い手が足らなくなったらどうするか。関係の各集落は危機的状況だと認識してほしい。

現場は深刻な人手不足だ。220年前に造られた神輿は貴重であり財産だ。ここは町が妙案を出し、地元と町と一緒に大PR作戦すべきでないか。

担ぎ手を募る、はどうか

町長 妙案はない。担ぎ手不足は知っている。他の自治体で一般募集が報道されていたが、募るといふことは考えている。財源では教育費の社会総務費、観光協会、そして賑わい創出事業といろいろ対応しているが、公費である以上支出については政教分離、ここを明確にできる内容でなければならぬ。

乳幼児医療 IT活用でできないか

- 町長
- オンライン診療を検討したい

いのちが安心な 出雲崎か？

高橋 子育て施策が万全でも、医療が万全でないといけない。ITを活用するなかで乳幼児医療を補完できないか。実際に取り入れている自治体がある。町の総合計画を見直しながら進めて行けないか。

緊急医療体制、サポート体制など敷いている

町長 地域医療の確保は重要な課題だ。県の動向も注視して対面診療と適切に組合せオンラインの体制を検討したい。



極めて珍しい6月17日の「煽る神輿」



石川 豊 議員

# 「ふるさと納税額10倍」は可能か

## 町長 1期4年の中で10倍を目指す

### 何年度を基準にするのか

石川 過去4年間の個人・法人等の「ふるさと納税」を調べると、合計の数字ではあるが、令和2年度が件数で1116件・2800万円余り、令和3年度が1080件・2500万円余り、令和4年度が437件・1700万円余り、令和5年度が12月末現在で278件・1500万円弱となっている。

自主財源の確保を目指して、地場産品・出雲崎ブランドを活かした返礼品で「ふるさと納税を10倍に」を公約に掲げているが、何年度を基準にしているのか？

### 令和4年度を考えている

町長 「ふるさと納税額を10倍に」の公約の基準年度は令和4年度を考えている。

### 目標達成年度はいつか

石川 令和4年度を基準に考えていると言うが、目標達成年度はいつか？

### 4年の任期中を考えている

町長 1期4年の中で10倍を目標に頑張っていきたい。

### 地場産品を活かした返礼品とは何か

石川 目新しい地場産品の返礼品と言っているが、具体的に何を考えているか。

### 海産物関連を中心に 諸々検討する

町長 海の出雲崎と言えば海産物になることから、加工品や干物など種類を増やし、期間限定物も考えていく。

また体験型の返礼品なども検討していく。

### 法人等へのトップセールスは如何に

石川 前町長の施政方針を継承すると言っているが、法人等へのトップセールスは具体的にどのようになっているのか伺う。

### 東京出雲崎会を軸に お願いする

町長 3月23日開催の東京出雲崎会にて、ご参集の方々に對してもお願いし、また更に紹介などをお願いしてもらおう中で、訪問してトップセールスをしていきたいと考えている。



答弁に立つ仙海町長



島 明日香 議員

# こども施策 次なる一手を！

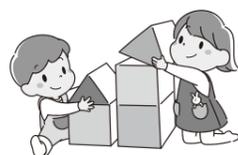
## 町長 出雲崎町こども計画を策定

### こども園・保育園の今後

島 他の行政区と同じ基準で施設が対応できないことが増えていると聞いている。障がい児保育事業における加配保育の緩和、町独自の補助金や加算等を設ける考えはあるか。また、保育や教育体制づくりについても惜しみなく投資を継続してほしい。

### 幅広い支援の継続と拡大

町長 令和6年度から加配保育者の資格緩和措置をとる方向で進める。また、両園の経営安定や入所児童の健全育成を推進するための支援を継続し、質の高い保育や教育を受けられるよう、新たな人件費補助の創設を検討している。新年度、両園と協議を進めたい。



### こども条例の制定を

島 今はまだこどもの権利に対する大人の理解が十分とは言えない。大人が思うよりこどもたちは考え、疑問を抱いている。私たち大人が、これまでもっていたこどもに対する考え方や見方を変え、大人社会全体で取り組んでいく必要があると考える。そして、町が根拠をもって、こども施策を安定的に進めていくためには、その仕掛けを条例をもって整えていく必要があるのではないか。

### 条例よりも密な計画策定

町長 こどもに関する6つの計画を総合的に包含した出雲崎町こども計画の中で、こどもの権利の保障や町の責務等について明示したい。町のこども、子育て世帯の生活実態や動向、ニーズ等を把握し、十分調査、分析をすることにも、こども基本法の規定に基づいて策定していくので、今は条例制定は考えていない。

### こども主体の意見の吸収を

島 計画策定のためのアンケート回収方法、学校現場でのヒアリング、ホームページの読みやすさ、こども達の想いを継続的に吸収するための方法などは考えているか。

### こどもたちの意見を聴く

町長 アンケートは色々な方法を駆使し回収率を高める。小中学生と直接意見交換をする機会を設け、こども達の意見を継続的に吸い上げるための方法も前向きに検討する。

### 継続的に選ばれる町に

島 金銭的な補助が定住したい理由になるのか、



出雲崎小学校 イベントの一コマ



**品券発行と合わせて実施し、それぞれ一定の効果があった。今回は、事業実施が急ぎよ決定したため、町の実施するイベントとタイミングが合わなかった。今後も商工会と連携し、町民のニーズに合った支援をしていく。**

**良寛堂 松の伐採**  
教育課長 良寛堂には現在21本の黒松が植えられている。町の文化財審議会委員である樹木医がパトロールした際、良寛堂に向かつて左側最初の一本に葉枯れやきのこの発生、縦に深く割れがあるために、倒木の危険性が極めて高いとの診断だった。そのため、松1本の伐採費用を当初予算に計上している。また、樹勢が弱くなり対応が必要であろう他の松に関して、文化財保護費で必要な予算を計上している。

**令和6年度 敬老会**  
保健福祉課長 毎年9月の敬老の日を実施していたが、今年度の会が猛暑により体調を崩された方もいたことから、高齢者の体調管理を考え9月23日の振替休日に実施する。

**令和6年度 出雲崎小・中学校 児童生徒数及び学級数**  
教育課長 小学校児童数は1名増の148名、学級数は特別支援学級を含め9クラス。令和6年度の入学人数は23名。中学校生徒数は2名減の74名で、学級数は5クラス。入学人数は19名となっている。また、3月15日には県立高等学校の入試結果が発表され、3年生21名全員の進路が決定した。

**令和6年度 出雲崎小・中学校 児童生徒数及び学級数**  
教育課長 小学校児童数は1名増の148名、学級数は特別支援学級を含め9クラス。令和6年度の入学人数は23名。中学校生徒数は2名減の74名で、学級数は5クラス。入学人数は19名となっている。また、3月15日には県立高等学校の入試結果が発表され、3年生21名全員の進路が決定した。



良寛堂の松

**人事異動**  
副町長 3月末の正規職員員の退職者は5名、採用は一般行政職4名、技能労務職1名の計5名。その内社会人枠の一般採用は3名。令和6年度は、64名の体制で業務にあたる。また、公

**林産物等販売所 指定管理者の募集**  
産業観光課長 令和6年3月で任期が満了するため、次の指定管理者を募集する。現在は、よつば森林組合が指定管理者であるが、辞退したいと意向が示さ



林産物等販売所

**町民課長** 国の目標である2030年度の温室効果ガス排出量の46%削減、2050年のカーボンニュートラル達成に向けて、町民・事業者・町それぞれで脱炭素の取組を推進することを目的とする。当町も、2030年度までにカーボンニュートラルに向けた達成率57%、2050年度までに127%を目指す。そのために、5つの基本方針を掲げ17の施策の柱を定める。

務員の定年延長制度の初年度であり、61歳までの延長で役職定年となる管理職2名が主幹として業務にあたる。さらに令和6年度より組織を若干変更し、産業観光課に農林水産企画室を設け、地域政策室長兼務として企画係を室に格上げし、課題となっている業務への体制強化を図る。また、教育課で運転員兼施設管理員が採用となり、中学校の部活動地域移行等で土日のバス利用を柔軟に対応できるようにする。令和7年度の採用計画は、例年より早い実施を検討している。欠員を補充できない状態なので、退職OBを会計年度任用職員として業務にあてていく。組織全体的に若返っており、多様化高度化、緊急事態に迅速に対応できる組織、将来を見据えて職員の育成と健康管理等を図ってきたい。

**出雲崎町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の概要と出雲崎町ゼロカーボンシティ宣言**  
町民課長 国の目標である2030年度の温室効果ガス排出量の46%削減、2050年のカーボンニュートラル達成に向けて、町民・事業者・町それぞれで脱炭素の取組を推進することを目的とする。当町も、2030年度までにカーボンニュートラルに向けた達成率57%、2050年度までに127%を目指す。そのために、5つの基本方針を掲げ17の施策の柱を定める。

**出雲崎町ゼロカーボンシティ宣言**

近年、地球温暖化が原因とみられる気候変動の影響により、世界的規模で自然災害が頻発、激甚化しています。この地球温暖化は、人為的な温室効果ガス排出の増大に起因するといわれ、自然環境や生態系に影響を及ぼし、人類やすべての生き物に多大な損失をもたらすなど、極めて深刻な事態となっています。

2015年に合意されたパリ協定の「世界の平均気温の上昇を産業革命前より2℃未満に抑え、1.5℃に抑える努力をする」との目標が国際的に広く共有され、我が国においては、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「2050年カーボンニュートラル」を目指すことを宣言しました。

今回、「出雲崎町地球温暖化対策実行計画」の策定に合わせ、本町においても、これまで以上に脱炭素社会に向かつて各種施策を推進し、町民・事業者・行政との協働により、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」を目指すことを宣言します。

令和6年(2024年)3月19日  
出雲崎町長 仙海 直樹

出雲崎町ゼロカーボンシティ宣言書

**越後交通の運行路線 一部廃止**  
総務課長 柏崎駅前から出雲崎車庫前までの路線のうち、椎谷から出雲崎車庫前までの部分路線が廃止となる。これに伴い、出雲崎車庫前から大寺までの路線が1日2往復、18時30分出雲崎車庫前発の出雲崎駅前までの1往復が廃止される。令和5年度の平均乗車密度は、柏崎駅前線が1.8人、大寺線は0.2人、18時30分の出雲崎駅前までの路線



出雲崎車庫行き最後の運行

**行政報告**  
町長 本町が抱える多くの課題は、優先順位をつけてできることから着実に実施していく。自主財源の少ない予算編成となつているので、職員も知恵を絞って工夫をしながら特定財源の確保に努めており、当初予算として一般会計は、前年度比6%の増額となつている。また、前町長が進めていた役場庁舎の増設事業については、様々な観点から一度仕切り直しとする。

**議会サロン今後の予定**

開催日	場所	時間	担当議員
5月25日(土)	ホッと情報館 陽だまり	午前10時~正午	三輪 正 小林 玲子
7月27日(土)	妻入り会館		高桑 佳子 中田 孝信

町議会では、町民の皆さまのご意見・ご要望等をお聞きする『議会サロン』を開催しています。担当議員2名が皆さまをお待ちしています。ぜひ、お越しください。



※6月の議会サロンは6月定例会があるため、開催しません。

**令和5年度 政務活動費報告** (単位:円)

議員氏名	交付額	支出内訳				合計	返納金
		調査研究費	研修費	資料購入費	事務費		
三輪 正	60,000	0	0	68,802	11,880	80,682	0
加藤 修三	60,000	0	0	71,202	11,880	83,082	0
小林 玲子	10,000	0	0	5,292	3,680	8,972	1,028
高橋 速円	60,000	0	0	68,802	11,880	80,682	0
中野 勝正	60,000	0	0	27,502	12,580	40,082	19,918
高桑 佳子	60,000	0	3,000	51,162	11,880	66,042	0
宮下 孝幸	60,000	0	0	61,002	11,880	72,882	0
石川 豊	60,000	0	0	26,802	11,880	38,682	21,318
中田 孝信	10,000	0	0	5,292	3,680	8,972	1,028
島 明日香	60,000	0	0	23,612	20,136	43,748	16,252

月額5,000円×令和5年度活動月数(12カ月)で交付(小林、中田議員の活動月数は2ヶ月)

## みんなの声

ヘア クリエイト ナル  
hair create Nalu

井鼻海水浴場前レストランDIO内

やまざき あこ  
山崎 朱子さん

インタビュー  
しました!



### お店の名前の由来を教えてください

海が見えるサロンなので、海を連想した名前にしたくて、これに決めました。ハワイの言葉で『波』という意味です。

### お店のご紹介をお願いします

当店では、ヘッドスパに力を入れています！  
本格的な頭皮のケアと、リラクゼーションを体験していただけます。そのために資格を取得しました！  
今ではヘッドスパだけでリピートされるお客様も増え、男性のお客様にもたくさんご来店いただいております。

### お仕事と子育てを両立されていますね 町の子育て支援について想うことを教えてください

経済的支援がたくさんあり、助かっています。  
今後、望むとしたら、働く親がもう少し遅くまで小学生を預けられるような施設があったら嬉しく思います。

### 町に望むことは何ですか？

てまりんの運行もありますが、町が運営するもう少し安価で定期運行される小さなバスがあると、高齢者も子どもも、町の中を簡単に行き来でき、活性化されるのではないのでしょうか。  
ぜひ、検討していただきたいです。

## 表紙の小話

春休み中の4月、晴れた日に小学校の裏山ほなみが丘に登りました。

登り道の両側に咲いている雪割草やアズマイチゲの可憐な花を見つながらいくと、突然、一面にカタクリの群生が開けて、思わず息をのみました。

3月にはマタギの会の皆さんが倒木伐採や登り階段などの整備作業をしてくださいました。私たちの身近に、こんなに美しく癒やされる場所があるなんて、これも素晴らしい宝物だと感激しました。

四季折々にこの場所は違う表情を見せてくれるに違いありません。新学期が始まって、木々の柔らかい緑が芽吹く頃には、明るい子どもたちの歓声が響くことでしょう。ほなみが丘は静かにそれを待っているようです。

(高桑佳子)



編集後記

行く春を惜しみつつ、新緑に目をうばわれる時節でございます。入社、入学、部署の異動やクラス替えなどがあつた皆さまは、新しい環境に慣れたころでしょうか。

さて、令和6年度当初予算も議決され、新町長の舵取りにより、出雲崎町という船が大きな帆を張って出港しました。元日の地震のように、航海の途中で予期せぬ事態が起きても、迅速に対応し船を進めていくためには、皆で力を合わせる事が肝要です。町民の皆さまの声という風をさらに受け止められるよう、議員一同大きな帆をさらに広げ、町の前進の一端を担って往く所存です。

引き続き多くの方に議会だよりを読んでいただき、町政や議会に関心をお寄せください。  
(島明日香)

### 議会報特別委員会

委員長 石川 豊  
副委員長 高桑佳子  
委員 島明日香  
小林玲子  
中田孝信

### お詫びと訂正

前回1月25日発行のいずもざき議会だより122号につきまして、次の2か所に誤りがありました。  
・6ページ「一般質問の表題、「議員出馬断念の…」は「出馬断念の…」に訂正。

・11ページ最下段、産業観光課長の説明文で「11月30日現在…」は「令和6年1月31日現在…」に訂正。  
お詫びして訂正いたします。